



About Cisco Catalyst Wireless 9163E アクセスポイント

- [Cisco Catalyst Wireless 9163E アクセスポイントの概要 \(1 ページ\)](#)
- [Cisco Catalyst Wireless 9163E アクセスポイントの機能, on page 2](#)
- [AP のモデル番号と規制ドメイン, on page 4](#)
- [アンテナおよび無線機, on page 5](#)

Cisco Catalyst Wireless 9163E アクセスポイントの概要

Cisco Catalyst Wireless 9163E アクセスポイントは、Wi-Fi 6E テクノロジーベースの 2x2 トライバンド屋外エンタープライズクラス 802.11ax アクセスポイントです。この AP は、主要な 802.11ax および 802.11ac クライアントとの完全な相互運用性をサポートし、他の AP やコントローラとのハイブリッド導入をサポートします。

この AP のハードウェアは、次のプラットフォームでサポートされます。

- Cisco Catalyst Center (旧称 : Cisco DNA Center) オンプレミス
- Cisco Catalyst スタック
- Meraki クラウドベーススタック

AP の機能および仕様をすべて網羅したリストは、以下の Cisco Catalyst Wireless 9163E アクセスポイントのデータシートに記載されています。

<https://www.cisco.com/c/en/us/products/collateral/wireless/catalyst-9163e-access-point/nb-06-cat-9163e-series-access-ds-cte-en.html>

サポート対象のワイヤレス コントローラ プラットフォーム

Cisco IOS XE 17.13.1 以降のリリースのソフトウェアを搭載した次の Cisco Catalyst 9800 ワイヤレスコントローラは、Cisco Catalyst Wireless 9163E アクセスポイントをサポートしています。

- Cisco Catalyst 9800-80
- Cisco Catalyst 9800-40

- Cisco Catalyst 9800-L
- Cisco Catalyst 9800-CL



(注) この AP モデルは、アクティブ EWC または従属 AP として Cisco Embedded Wireless Controller をサポートしていません。

Cisco Catalyst Wireless 9163E アクセスポイントの機能

Cisco Catalyst 9800 ワイヤレス コントローラ ベースの製品は Cisco Catalyst Wireless 9163E アクセスポイントをサポートしています。AP の主要な機能は次のとおりです。

ハードウェア：

- 2x2 トリプルバンド、トリプル同時無線：2.4 GHz、5 GHz、および 6 GHz 無線
- 1x1 トライバンドスキャン無線
- 統合 GNSS レシーバ
- 外部 GNSS ポート
- Bluetooth Low Energy (BLE) 無線技術を取り入れたことで、ロケーション追跡や経路案内などの IoT 向けの用途にも利用できます。
- AP には、次の外部インターフェイスがあります。
 - 1 X 100/1000/2500 マルチギガビット イーサネット (PoE 入力)
 - リカバリプッシュボタン
 - 1 つのマルチカラー LED ステータスインジケータ。LED ステータスインジケータの色については、[アクセスポイントの LED の確認](#)を参照してください。

ソフトウェア：

- スキャン無線は、高度な無線周波数 (RF) スペクトル解析を実行でき、次世代の CleanAir Pro、ワイヤレス侵入防御システム (wIPS)、動的周波数選択 (DFS) 検出などの機能を提供します。
- 160 MHz チャンネルをサポートするように強化された Cisco CleanAir Pro テクノロジー。CleanAir Pro は 20、40、80、160 MHz 幅のチャンネルに予防的な高速スペクトルインテリジェンスを提供します。これにより、無線干渉に起因するパフォーマンスの問題に対処できます。
- アップリンクおよびダウンリンク用の MU-MIMO 技術。
- アップリンクとダウンリンクの両方に対する OFDMA ベースのスケジューリング。

- クライアントはターゲット起動時間 (TWT) という新しい省電力モードでスリープ状態を維持し、あらかじめスケジュールされた (ターゲット) 時間にのみ起動して AP とデータを交換します。この機能により、バッテリー駆動型デバイスのエネルギーを大幅に節約できます。
- Cisco Catalyst Center のサポートにより、Cisco Spaces、Apple FastLane、Cisco Identity Services Engine (ISE)、Meraki Health のインテリジェントな最適化とアシュアランスが可能になります。
- 最適化された AP ローミングにより、クライアントデバイスがカバレッジエリア内で AP と連携できるようになり、利用可能な最速のデータレートが提供されます。
- AP とそのクライアントは、空間の再利用 (Basic Service Set [BSS] カラーリング) により BSS を区別し、同時伝送数を増やすことが可能です。
- インテリジェントキャプチャはネットワークを調査して、Cisco Catalyst Center に詳細な分析を提供します。

AP は次の動作モードをサポートしています。

Table 1: アクセスポイントがサポートする動作モード

モード	情報
ローカルモード	これは AP のデフォルトモードです。このモードでは、AP はクライアントにサービスを提供します。ローカルモードでは、AP は、コントローラ接続用に 2 つの CAPWAP トンネルを作成します。1 つは管理用で、他方はデータトラフィック用です。これは中央スイッチングと呼ばれます。データトラフィックが AP からコントローラにスイッチング (ブリッジ) されるためです。
Cisco FlexConnect モード	FlexConnect モードでは、データトラフィックはローカルにスイッチングされ、コントローラには送信されません。このモードでは、シスコの AP は自律 AP のように動作しますが、コントローラによって管理されます。このモードの場合、コントローラへの接続が失われても、AP は機能し続けます。
モニターモード	モニターモードでは、AP がクライアントとインフラストラクチャ間のデータトラフィックの処理から除外されます。AP は、ロケーションベースのサービス (LBS)、不正 AP 検出、および侵入検知システム (IDS) の専用センサーとして機能します。AP がモニターモードの場合、AP は電波をアクティブにモニタし、通常はクライアントにサービスを提供しません。

モード	情報
スニファモード	<p>ワイヤレススニファモードでは、APは指定されたチャンネルでスニフイングを開始します。APは、指定されたチャンネル上のすべてのパケットを取得し、AiroPeek または Wireshark (IEEE 802.11 無線 LAN のパケットアナライザ) を実行するリモートマシンに転送します。これには、タイムスタンプ、信号強度、パケットサイズなどの情報が含まれます。</p> <p>Note スニファモードでは、データの送信先サーバーが、コントローラ管理 VLAN と同じ VLAN 上にある必要があります。そうでない場合、エラーが表示されます。</p>

AP のモデル番号と規制ドメイン

Table 2: AP のモデル番号と規制ドメイン

AP タイプ	モデル番号	詳細
外部アンテナを備えた屋外環境用 AP	CW9163E-A CW9163E-B CW9163E-E CW9163E-F CW9163E-I CW9163E-Q CW9163E-R CW9163E-Z CW9163E-ROW CW9163E-MR	<p>AP には、4 つの外部アンテナポート、1 つの外部 GNSS ポート、および 1 つの内部 GNSS アンテナがあります。</p> <p>これはスタンドアロン型の装置で、壁面または支柱に取り付けることができます。有線ネットワークに直接接続されていない他のアクセスポイントのリレーノードとしても動作します。</p>



Note 屋外で AP の 6 GHz スペクトルを使用するには、自動周波数調整 (AFC) 機能が必要です。AFC 機能は、設置場所の屋外 Wi-Fi 6E AP 用に許可されている電力レベルと周波数を提供します。

使用している AP モデルがお客様の国で認可されているかどうかを確認する必要があります。認可状況および特定の国に対応する規制ドメインを確認するには、<http://www.cisco.com/go/aironet/compliance> を参照してください。すべての規制ドメインで認可されているわけではありません。認可され次第、このコンプライアンスのリストが更新されます。

アンテナおよび無線機

CW9163E-x AP モデルには、自己識別アンテナ（SIA）をサポートする4つのN型アンテナポート、非SIAアンテナ、およびSubMiniatureバージョンA（SMA）のオスポートをサポートするGNSSアンテナがあります。

- CW-ANT-O1-NS-00：360度の無線カバレッジに推奨される無指向性アンテナです。
- CW-ANT-GPS2-S-00：標準電力AFC要件の位置精度を向上させるためのL1/L5バンドGNSS最適化アンテナ。

サポートされているアンテナとそれらが動作する無線帯域の詳細については、「[サポートされる外部アンテナ](#)」セクションを参照してください。

翻訳について

このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。